

クリスマスシーズンの安全対策でジオフェンシングを強化
渋谷や横浜で走行禁止エリアを最適化し、
街歩きやイベントを楽しむ来場者の安全を確保
～渋谷クリスマスマーケットMAPでポート情報を発信し、回遊性向上にも寄与～

世界約30カ国で電動モビリティシェアサービスを展開する、Lime株式会社（本社：東京都港区、日本代表：カントリー・マネージャー兼アジアパシフィック地域統括責任者 テリー・サイ、以下「Lime」）は、12月のクリスマスシーズンにあわせ、渋谷・横浜エリアでジオフェンシングを活用した安全運用を強化します。

渋谷では「渋谷クリスマスマーケット2025」周辺、横浜では大規模イルミネーションイベント「ヨルノヨ2025」周辺において走行禁止エリアの制御を最適化し、街歩きやイベントを楽しむ来場者の安全確保を図ります。

さらに渋谷では、渋谷クリスマスマーケット実行委員会が発行するイベントマップにLimeポートを掲載し、来訪者の安心で快適な回遊をサポートします。



（渋谷クリスマスマーケット2025で配布されるイベントマップ・表紙）

■ 背景:ホリデーシーズンにおける安全確保の重要性

12月は、クリスマスマーケットやイルミネーションなど大規模イベントが各地で開催され、街なかの人流が年間でも最も高まる時期です。歩行者とモビリティが交錯しやすく、安全対策の強化が求められることから、Limeはジオフェンシングによる走行制御の最適化を進めています。

忘年会シーズンの渋谷センター街では、夜間パトロールによる現場での声かけ・注意喚起と、ジオフェンシングによる走行制御を組み合わせるほか、「渋谷ハロウィン」や「東京レガシーハーフマラソン」では、警視庁と連携し、交通規制に応じてジオフェンシングを活用した走行制御を行いました。

こうした「技術による制御」と「現場でのコミュニケーション」の両面からの取り組みにより、都市の安心・安全な移動環境づくりを進めています。

※これまでの取り組みは、後半の「関連プレスリリース」にまとめています。

■ 「渋谷クリスマスマーケット2025」での取り組み

渋谷区内3会場（渋谷区立宮下公園／渋谷区立北谷公園／代々木公園BE STAGE）で開催される「渋谷クリスマスマーケット2025」では、会場周辺の混雑が予想されるエリアに走行禁止ゾーンを設定し、歩行者の安全確保に寄与します。

また、渋谷クリスマスマーケット実行委員会が発行するイベントマップにはLimeポートが掲載され、来場後の移動動線をよりわかりやすく案内し、安全と回遊性の双方を高める取り組みを行います。



（渋谷クリスマスマーケット2025で配布されるイベントマップ・中面）

<開催概要>

期間: 2025年12月1日(月)～12月25日(木)

※北谷公園は12月12日(金)～14日(日)の3日間のみ

時間: 平日15:00～22:00／土曜日11:00～22:00／日曜日11:00～21:00

(北谷公園のみ) 平日16:00～21:00／土日11:00～21:00
会場: 宮下公園、北谷公園、代々木公園 BE STAGE
事務局: 渋谷クリスマスマーケット実行委員会
公式HP: <https://shibuya-christmas.com/>

■ 横浜「ヨルノヨ 2025」での取り組み

Limeでは、横浜都心臨海部で開催される国内最大級のイルミネーションイベント「夜にあらわれる光の横浜(ヨルノヨ2025)」の期間中、すでに導入しているジオフェンシング設定エリアを活用し、安全運用を強化します。

横浜赤レンガ倉庫や山下公園、新港中央広場周辺など混雑が見込まれるスポットで走行制御を最適化することで、「Limeラクモ」利用者や歩行者が安心してイベントを楽しめる環境づくりに取り組みます。

<ヨルノヨ2025 開催概要>

期間: 2025年12月4日(木)～12月30日(火) 17:00～21:05
開催場所: 横浜都心臨海部(横浜港大さん橋国際客船ターミナル、山下公園ほか)
主催: クリエイティブ・ライト・ヨコハマ実行委員会
公式HP: <https://yorunoyo.yokohama/>

■ ジオフェンシングの拡大と運用実績

今回の施策は、Limeがこれまで国内で積み上げてきたジオフェンシングの運用実績を基盤としています。

Limeは2025年2月、国内で初めて、電動モビリティによる“首都高速道路への誤進入”をジオフェンシング技術によって未然に防止する取り組みを開始しました。その後、導入エリアは14か所に拡大し、実際に誤進入防止の実績も確認されています。

ジオフェンシングとは、GPS等の位置情報を用いて地図上に仮想的な境界線(ゾーン)を設定する技術であり、車両がこのゾーンに進入すると自動的に制御がかかる仕組みです。利用者の操作を必要とせず安全を確保できる点が特徴であり、イベント時の交通規制対応においても有効に活用されています。



サービスエリア
走行できます



走行禁止エリア
走行できません
(急停止はしません)



代々木公園・明治神宮・新宿御苑
の走行禁止エリア
(Limeアプリの表示)

<関連プレスリリース>

・国内初、電動モビリティの“首都高誤進入”をジオフェンシングで防止(2025年4月11日)
<https://prtnews.jp/main/html/rd/p/000000014.000147507.html>

・首都高ジオフェンシングは14か所に拡大、進入未然防止も3%確認(2025年8月21日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000020.000147507.html>

・東京2025世界陸上競技選手権大会における交通規制へのLimeの協力について(2025年9月12日)<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000024.000147507.html>

・警視庁と連携し「渋谷ハロウィーン」および「東京レガシーハーフマラソン」期間中の交通規制に、ジオフェンシング制御で対応(2025年10月15日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000028.000147507.html>

・Lime、忘年会シーズンの夜間安全対策を強化 渋谷センター街などでジオフェンシング活用と繁華街ポート巡回を実施(2025年12月2日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000032.000147507.html>

■「Limeラクモ」について

現在、Limeの国内利用車種のうち7割以上を占めているのが、椅子付き・かご付きの安心設計を備えた電動シートボードです。特に女性や高齢者を中心に、日常の移動手段として幅広い層から支持を集めています。

<名称の由来>

「ラク」は“楽に乗れる”“気軽に使える”という特徴を、「モ」は“モビリティ”を意味しており、両者を組み合わせた造語「ラクラクモビリティ」をもとに、より親しみやすく簡潔にした名称として「Limeラクモ」が誕生しました。



■「Lime」の利用について

世界有数の電動マイクロモビリティシェアリングサービスで、現在までに世界5大陸・約30カ国で数億回以上の乗車実績があります。日本では、街中に設置されたポート(駐輪場)にある電動マイクロモビリティを、専用のアプリから予約して乗車し、目的地の近くにあるポートに返すことができ、Limeのポートであればどこでも返却が可能です。

2024年8月より日本でのサービスを開始し、主に座って乗れる電動シートボード「Limeラクモ」を通じて都市部の短距離移動に新しい選択肢を提案しています。Limeのミッション「電動マイクロモビリティを公共交通手段として発展させ、カーボンフリーでサステナブルな未来をつくること」のもと、自家用車に代わる次世代のクリーンな移動手段の選択を促進しています。

【アプリのダウンロードはこちら】

Apple Store <https://apps.apple.com/jp/app/lime-ridegreen/id1199780189>

Google Play <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.limebike&hl=ja&pli=1>

■ Limeの安全・安心への取り組み

Limeは、最先端の技術、安全教育の充実、ライダーへのインセンティブ制度を組み合わせること、世界最高水準の安全性と信頼性を誇るマイクロモビリティサービスを実現しています。グローバル展開を強みに数億回以上の全世界の利用データを活用し、各地域の規制やデータを基に独自設計・開発を行い、随時アップグレードを実施しています。自社で企画から車両開発までを一貫して行うことで、より高い安全性と信頼性を確保しています。

・取り組み詳細はこちら: <https://www.li.me/ja-jp/why/safety>

1) 包括的な安全教育 & ファースト・ライド・アカデミー

初めて利用する際には、アプリ内で安全教育プログラムを受講し、事前テストに全問正解することで乗車が可能になります。また、初心者向けの実地講習「ファースト・ライド・アカデミー」も随時開催しており、安全な走行方法を実践的に学べる機会を提供しています。

2) ヘルメットセルフイ制度

ヘルメット着用を推奨するため、Limeでは独自の「ヘルメットセルフイ」機能を導入しています。乗車前にヘルメットを着用した写真をアプリでアップロードすると、都度の通常料金から10%割引を受けることができます(LimePassは対象外)。

3) 自社開発の車両 & 継続的なアップグレード

Limeでは 自社で車両を設計・製造し、各国の規制や実際の利用データを基に、より安全で安定した走行ができるように 頻繁なアップグレードを行っています。

4) 充実した保険制度

Limeでは、万が一の事故に備え、自賠責保険および対物・対人賠償保険を提供し、利用者が安心してサービスを利用できる環境を整えています。詳細は[こちら](#)。

5) ビーコン設置による駐車制御

すべてのLimeポートにビーコンを設置し、指定場所以外への駐車を防止。駐車違反に関する苦情件数を大幅に削減しました。

6) ジオフェンシング制御の拡大

首都高速道路出入口や主要観光地周辺など14か所にジオフェンシングを導入し、誤進入をシステムで未然に防止しています。詳細は[こちら](#)。

■Limeについて

会社名: Lime株式会社 (英語表記 Lime, K.K)

代表者: 日本カントリーマネージャー兼アジアパシフィック地域統括

責任者 テリー・サイ

所在地: 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目3番1号

城山トラストタワー9階

東京赤坂法律事務所・外国法共同事務所内

設立: 2019年8月15日

URL: <https://www.li.me/ja-jp/>

事業: 電動モビリティのシェアリングサービス



【Limeに関するお問い合わせ先】

Lime株式会社 広報担当

Email: Japan-press@li.me